



「自分らしさ」を大切に

沼津市青少年教育センター所長 田中 亮輔

私が以前、子供や保護者と面接をしていたとき、次のような話をよくしていました。

大人になったとき、できないことを「やりなさい!」と言われることはあまりないよね。がんばればできることを任されるのがほとんど。だから、今の自分にできないことがあっても大丈夫! 自分の得意なこと、良いところといった「自分らしさ」を大事に伸ばしていこう!

青少年教育センターには、対人関係や学習上のつまずき、発達特性による困難さなど、様々な悩みをきっかけとして子供たちが通ってきます。緊張していたり、心が疲れてしまっていたりするため、最初の頃は自分の思いを言葉にして表現したり、活動に取り組んだりすることが難しい場合が多いのですが、相談員との面接相談を通して、自分のやりたいこと、できそうなことを見つけ、少しずつ心のエネルギーと自信を回復させていきます。そして、徐々に自分で計画を立て、相談指導学級で学習に取り組んだり、友達と関わり合いながら活動したりすることができるようになっていきます。

先日は、クリスマスに向けて、松ぼっくりを使ったミニクリスマスツリーづくりをしていました。松ぼっくりに色を塗ったり、小さな飾りを松ぼっくりに貼り付けたりして思い思いのミニツリーを作っていました。色使いを工夫する子、徹底して丁寧に塗ろうとする子、自分のテーマに合った飾りを慎重に選んでいる子など、一人一人の子がその子らしさを発揮しながら夢中になって活動を楽しんでいました。



【12/7 はばたき活動】

ここで重要なのは、学習や活動そのものができたということよりも、自分でやってみよう! やろう! という意欲が回復し、高まってきていることです。一人一人の状況、ニーズに応じた環境の中で、子供が自分から進んで活動し、「自分らしさ」を発揮し始めている姿を見ると、センターに来ていただいて本当に良かったなと感じます。

青少年教育センターでは、昨年度から、相談指導学級への入級手続きを廃止し、ニーズに応じたより柔軟な利用が可能となりました。「自分らしさ」を安心して伸ばしていけるような居場所を目指し、職員一同取り組んでまいります。これからも青少年教育センターをよろしく願い申し上げます。

面接相談&電話相談

◎ 非行・不登校・発達・子育て・進路・対人関係など、青少年に関する相談を直接（面接）または電話で行うことができます。



1 面接相談

◎ 相談受付時間…午前9時～午後5時 月～金曜日（祝祭日を除く）Tel951-3440

(1) 新規面接相談件数 10月～12月 25 件 年間合計 67 件

<相談内容別件数>

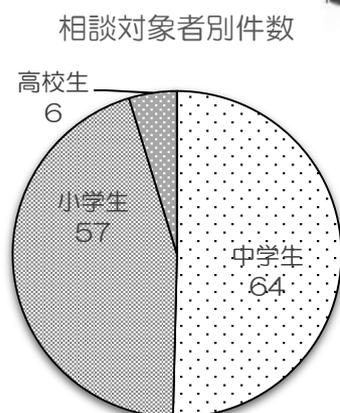
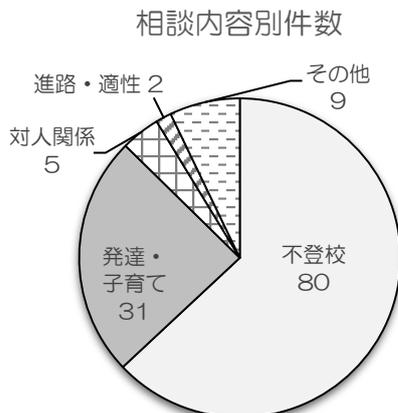
	非行	不登校	発達・子育て	進路・適性	対人関係	その他	合計
10月	0	8	2	1	1	1	13
11月	0	3	2	0	0	0	5
12月	0	3	1	0	0	3	7
合計	0	14	5	1	1	4	25
年間	0	38	17	2	2	8	67

<相談対象者別件数>

	幼児	小学生	中学生	高校生	少年	成人	合計
10月	0	3	9	1	0	0	13
11月	0	4	1	0	0	0	5
12月	0	5	2	0	0	0	7
合計	0	12	12	1	0	0	25
年間	0	32	32	3	0	0	67

(2) 4～12月までの面接相談件数

127 件



(3) 4～12月までの面接相談回数

1464 回

※相談員が面接を実施した回数

2 電話相談（愛称：やまびこ電話 951-7330）

◎相談受付時間……午前10時～午後7時 月～金曜日（祝日を除く）
 <相談内容別件数>



	非行	不登校	発達	性	進路・適性	対人関係	学校生活	問合せ他	無言	合計
10月	0	2	3	15	0	5	0	12	44	81
11月	0	1	0	9	1	8	0	35	49	103
12月	0	1	0	4	0	7	1	42	24	79
合計	0	4	3	28	1	20	1	89	117	263
年間	0	12	4	50	1	47	7	254	441	816

<相談対象者別件数>

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	少年	大学・専門生	一般成人	不明	合計
10月	0	7	1	5	0	0	15	53	81
11月	0	3	5	1	0	0	30	64	103
12月	0	4	1	1	0	0	29	44	79
合計	0	14	7	7	0	0	74	161	263
年間	0	21	17	10	0	4	265	499	816

情報コーナー

ことば遊びと音韻認識

青少年教育センター 言語聴覚士 木内 園子

幼稚園から就学する頃の子どもたちの遊びの中に「しりとり遊び」があります。私自身も小さい頃、夢中になって「しりとり」をしたことを思い出します。また「グリコのおまけ」という遊びもしました。じゃんけんをしてグーで勝ったら「グリコ」で3段進む、チョコで勝ったら「チョコレート」と6段進む、パーで勝ったら「パイナップル」と6段進む、という遊びです。実はこれらの遊びは、これから読み書きを学んでいく子どもたちには、とても大切な遊びです。



これらの遊びには、長い文も少しずつ話せるようになる4歳から6歳の頃に発達する「音韻認識」が関係しています。「音韻認識」とは、例えば「りんご」ということばがあったとき、これがいくつの音でできているか、最初の音は何の音か、最後の音は何か、真ん中の音は何か、と認識できる力や「ら」なのか「だ」のかなど、音の違いに気づく力などです。これらの力が発達することで、正しい発音が獲得され、また音と文字の対応に気づき、文字学習や読み書きの獲得に進んでいきます。

大人になると、ことばも、文字の読み書きも何も考えずに獲得してきたような気がします。しかし、こどもの頃の何でもない遊び、特にこどもがその時期、夢中になって遊ぶ遊びが、読み書きの学びにつながっていることを知ることで、こどもの繰り返しに付き合う余裕が出てくるかもしれません。

青少年教育センターでは、小中学生の発音、吃音、読み書きなどが気になる方の相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。





【体験活動「はばたき」】

(通称：はばたき活動)

- 10/4 (水) 紙粘土で楽しもう(5人)
- 10/25(水) 公園で遊ぼう(6人)
- 11/8 (水) 沼津御用邸へ行こう(5人)
- 11/21(火) 楽しく身体を動かそう(4人)
- 12/7(木) クリスマスツリー作り(7人)
- 12/20(水) クリスマス会(6人)

はばたき活動は、1対1の面接相談とは違い、相談指導学級通所生や担当以外の職員とも関わる小集団活動です。今年度も、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら、できる範囲で実施しています。

「紙粘土で楽しもう」では、食べ物テーマにお菓子やオムライスなどの作品を作りました。

「楽しく身体を動かそう」では、今年新しく完成した沼津市総合体育館（香陵アリーナ）で、講師の方と一緒に、音楽に合わせてダンスを楽しみました。



【11/21香陵アリーナ】

「クリスマスツリー作り」では、松ぼっくりを思い思いに飾り付けし、オリジナルのクリスマスツリーを作りました。

【相談指導学級】

(通称：はばたき教室)

センターでの学習は自学自習を基本とするため、どうしてもインプット中心の学習に陥りがちです。適度にアウトプットの機会をもつことは、学習に変化をもたらすとともに、習熟度を自分自身で確認する機会となり、非常に有効です。

センターでは、漢字プリントや計算プリントを作成し、希望する子供に配付しています。取り組みやすさもあるのか、多くの子供が意欲的にプリントに向かっています。中には、漢字プリントを作ってきて、こちらを試す強者もいます。難しい漢字も含まれ、一例を挙げると「中る(あたる)」がありました。漢字が書けなかったり読めなかったりすることも度々あります。そんなときはこちらも大いに勉強になり、一緒に学んでいます。大人でも、新しいことを知るのはいちばん楽しいものです。より多くの子が「できた」「わかった」という思いを持てるよう、日々、支援に努めていきたいと思っております。



3学期は1月9日（火）から3月19日（火）までの49日間です。この時期は、一年を振り返って自己の成長を自覚し、次の目標を立てる大切な時節です。中学3年生にとっては、進路決定という大切な節目ともなります。新たな一歩を大きく踏み出せるよう、引き続き子供たち一人一人に寄り添いながら支援していきたく考えています。

青少年教育センターの活動予定（2・3月の主な活動）

はばたき活動		補導関係	
2月8日（木）	創作（コットンボール）	2月16日（金）	補導委員会代表者会
2月20日（火）	香陵アリーナ利用②		
3月7日（木）	沼津港深海水族館		
中央街頭補導		【1/9長井崎小中】	
2月	2(金) 7(水) 9(金) 13(火) 14(水) 20(火) 21(水) 27(火) 28(水)		
3月	1(金) 5(火) 6(水) 8(金) 12(火) 13(水) 15(金) 22(金) 27(水)		

*天候や感染症等の状況により、中止や延期等の変更をすることがあります。

補導の状況

1 10月～12月の街頭補導少年の学職別状況（中央補導・地区別補導）

学 職 別 区 分		性 別	小学生	中学生	高校生	その 学生他	有職少年	無職少年	計	年間累計
行 為 種 別	飲 酒	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	喫 煙	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬 物 乱 用	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	夜 間 は い か い	男	0	0	0	0	0	0	0	8
		女	0	0	0	0	0	0	0	6
	不 良 交 友	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	怠 学 ・ 怠 業	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	ゲームセンター入場	男	3	24	75	0	0	0	102	203
		女	1	15	43	0	0	0	59	106
パチンコ店入場	男	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	
カラオケ店入場	男	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	
自転車の暴走行為	男	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	1	
自転車の二人乗り	男	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	
自転車の無灯火	男	1	1	7	0	0	0	9	25	
	女	0	0	2	0	0	0	2	3	
危 険 な 遊 び	男	0	0	0	0	0	0	0	3	
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	
そ の 他	男	0	0	0	0	0	1	1	4	
	女	0	0	0	0	0	0	1	1	
計		男	4	25	82	0	0	1	112	243
		女	1	15	45	0	1	0	62	117
男 女 合 計			5	40	127	0	1	1	174	360

法令違反・ ※ぐ犯行為 に関する連 絡	家庭・学校等	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
	他 機 関	男	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0
男 女 合 計			0	0	0	0	0	0	0	0

※ぐ犯行為……将来、犯罪に発展するおそれのある行為

愛 の 声 か け 運 動	男	113	54	126	2	1	0	296	722
	女	56	24	100	2	0	0	182	498
男 女 合 計			169	78	226	4	1	478	1220

【補導記録簿より 10月～12月】

- ・中央公園に芝が敷かれてスケートボードなどができなくなり、人がいないように感じる。
- ・検察庁横にバスケットボールのリングなどが設置され、巡回が楽しみである。
- ・人がいないのを「安全を確認するのも補導活動」という共通意識を持ってくれていることをありがたく思った。
- ・下校途中の中学生が、元気にあいさつをしてくれて気持ちが良い。
- ・ノーヘルの高校男子3人を見かけて声かけしたが、イヤホンをしているのか、返答はなかった。無理のない声かけをしたい。
- ・公園で喫煙をしそうな少年2人（高校男子？）を見つけ、声かけをしたが、本人たちは喫煙を否定したとの報告を受けた。
- ・防犯ボランティアの方や駐在所のお巡りさんと一緒に、青パトで巡回した。



【10/31青パト講習会】

2 少年補導委員の参加人数・補導回数・補導状況

	参加人数					回数				状況	
	市職員	補導委員	地区代表	警察	補導委員区	計	午前	午後	夜間	計	の不良行為等の確認
10月	13	18	1	235	267	0	11	42	53	79	296
11月	16	17	0	217	250	1	9	39	49	52	75
12月	11	17	1	42	71	0	6	11	17	43	107
合計	40	52	2	494	588	1	26	92	119	174	478
年間	86	109	4	1808	2007	4	66	312	382	360	1220

補導の目

高校生による落書きクリーン作戦

青少年教育センター 竹内 一彰

【11/18 地下横断道での活動】



沼津市では、青少年の健全育成事業の一環として、高校生の手による公共施設等の環境浄化活動を、平成13年度から実施しており、今年で23年目を迎えます。高校生が自ら、自身を取り巻く環境浄化活動をすることで、「自分たちの街の景観が少しでもきれいになり改善されること」「間接的に若者の環境浄化に対する意識を高めることにつながること」「きれいになった状態を見て、何かを成し遂げた達成感を体験できること」などの効果が得られます。令和5年度は、令和5年11月18日（土）に、加藤学園暁秀高等学校の生徒の皆さんが中心になり、沼津国道維持出張所様の御協力を受け、国道246号上石田1号インター地下横断道の落書き除去（ペンキ塗り）を行いました。高校生たちは、8グループに分かれてペンキの塗り方を教わりながら、生き生きと取り組み、地下横断道はとてもきれいになりました。以下に、代表生徒さんの感想文を掲載します。

「落書きクリーン作戦に参加して」 加藤学園暁秀高等学校2年 高嶋 さくら

私たち暁秀高校サッカー部は落書きクリーン作戦のボランティア活動に参加しました。初めてこのような活動をさせていただいたので少し緊張しましたが、ペンキの塗り方のコツをスタッフの方々に優しく教えていただけたので、みんなうまく塗れたと思います。

また、地元の沼津市で環境浄化活動を行なえたことで、私たちの活動が地元への貢献に繋がっていると実感することができました。道を通る人や地域の方々に気持ちよく通ってもらえたら嬉しく思います。スタッフの方々とのコミュニケーションや学校外での社会勉強ができ、授業では学べない経験ができたと強く感じることができました。



【参加者集合写真】

これからも、沼津市や社会貢献のために、ボランティアなど私たちに出来ることをやりたいと思います。